

VS-2480/VS-2480CD 追加された機能 Ver.2.01

バージョン 2.01 から追加された機能

ローランド VS-2480/VS-2480CD のシステム ・バージョン 2.01 から、次の機能が追加されています。

- ・ PROJECT EXPORT の画面の "Save As" で "VS-2400CD" が選択できるようになりました。ローランド VS-2400CD 形式で CD Backup ができるようになりました。
- ・ VS-2400CD で CD Backup された CD-R/RW を VS-2480/VS-2480CD が認識できるようになりました。表示される PROJECT をマークし、PROJECT RECOVER 画面で、VS-2480 形式に変換しながらのリカバーが可能となりました。
- ・ AUTOMIX のスイッチが PROJECT データとして記憶されるようになりました。
- ・ ローランド Studio Package Pro の SI-24 の代わりに、VS-2480/VS-2480CD をコントローラーとして機能させる、コントロール ・サーフェス機能が追加されました。

コントロール ・サーフェス機能について

ローランド Studio Package Pro に同梱のスタジオ ・インターフェース SI-24 の代わりに、VS-2480/VS-2480CD を R-BUS 接続することで、VS-2480/VS-2480CD を Logic RPC Pro のコントローラーとして機能させることができます。

機能を有効にするには

UTILITY コンディションに追加された CONTROL SURFACE (C.Srfc) 画面の "V.FADER CONTROL SURFACE Sw" を "On" にします。この場合、これまでの V.FADER の機能は使えなくなります。

コントロール ・サーフェス機能を使わない場合には、"Off" にしてください。

コントロール ・サーフェス ・モードに入るには

機能が有効な場合は、[V.FADER]([SHIFT]+[V.FADER]) でコントロール ・サーフェス ・モードに入ります。

Logic RPC Pro が起動している場合には、Options > Control Surfaces > Rebuild defaults を実行して現在の状態を VS-2480/VS-2480CD に送信してください。

コントロール ・サーフェス ・モードから抜けるには

[EXIT/NO] でいつでもコントロール ・サーフェス ・モードから抜けることができます。

Logic RPC Pro と接続するときの設定

・ VS-2480/VS-2480CD 側の設定

CONTROL SURFACE 画面: V.FADER CONTROL SURFACE Sw = On
 CONTROL SURFACE TYPE = L5
 CONTROL SURFACE PORT = R-BUS1(または R-BUS2)

MIDI PARAMETER 画面: MMC MODE = SLAVE
 MMC SOURCE = R-BUS1(または R-BUS2)

SYNC PARAMETER 画面: SYNC MODE = INT
 FRAME RATE = (Logic RPC Pro に合わせる)
 R-BUS1(または R-BUS2) SYNC Gen = MTC

・ Logic RPC Pro 側の設定

VS-2480/VS-2480CD をコントロール・サーフェス・モードにしてから設定します。

1. Logic RPC Pro を起動します。
2. Options > Control Surfaces > Install を選択します。
3. Install ウィンドウのリストから Roland SI-24 を選択し、[Add]ボタンをクリックします。
4. Setup ウィンドウで SI-24 アイコンを選択し、ウィンドウ右側のプロパティ・ボックスの「Out」, 「In」に、VS-2480 を接続している MIDI ポート(R-BUS1 もしくは R-BUS2)を設定します。
5. Options > Settings > Synchronisation Settings を選択します。
6. General タブで Frame Rate を設定します(VS-2480/VS-2480CD と合わせる)。
7. MIDI タブで Transmit MMC にチェックを入れます。
8. Options > Control Surfaces > Rebuild defaults を実行します。

VS-2480/VS-2480CD とSI-24 のコントロールの対応

VS-2480/CD	SI-24	VS-2480/CD	SI-24	VS-2480/CD	SI-24
FADER1...12	FADER1...12	EZ ROUTING	PLUG-IN	AUTOMIX	EQ/SEND
MASTER	MASTER	COPY	AUTOMIX	A.PUNCH	EQ1
PAN1...12	PAN1...12	MOVE	REC/PLAY	IN	EQ2
CH EDIT1...12	SELECT1...12	TRIM IN	SOLO	OUT	EQ3
STATUS1...12	STATUS1...12	TRIM OUT	MUTE	FROM	EQ4
PHRASE/PAD	INPUT	SPLIT	MARKER	0...9	0...9
IN1-16	OUTPUT	NEW	SHORT CUT	TIME/VALUE	DIAL
IN17-24	BUS	PHRASE	SCREEN SET	ZERO	ZERO
TR1-16	Tr.1-12	SCRUB	PAUSE	STOP	STOP
TR17-24	Tr.13-24	TO	REW	PLAY	PLAY
		THRU	FF	REC	REC